

令和7年度 第3回 医療介護連携推進委員会 次第

日時：令和8年2月18日（水）

午後1時30分から午後3時

会場：碧南市役所6階 第2委員会室

1 あいさつ

2 議題

(1) 令和7年度 在宅医療・介護市民講座について【資料1】

(2) 在宅医療・介護連携推進事業 令和8年度事業計画について【資料2】【資料3】

(3) はなしょうぶネットワーク（電子@連絡帳）の利用登録状況について【資料4】

(4) はなしょうぶネットワーク（電子@連絡帳）を利用することができる施設等の承認について【資料5】

3 その他

次回：令和8年度 第1回 令和8年6月予定

碧南市医療介護連携推進委員会 委員名簿

	氏名	職名	
1	長田 和久	碧南市医師会会長（長田医院）	
2	小林 正人	碧南歯科医師会副会長（小林歯科）	
3	池田 史明	碧南高浜薬剤師会（さくら薬局碧南栗山店）	
4	小田 高司	小林記念病院 院長	
5	中井 敏子	小林記念病院 連携室 副室長	
6	金澤 英俊	碧南市民病院 医療支援部患者サポート室長	
7	野村 恭子	碧南市民病院 看護部看護管理室 副看護師長	※
8	松井 知子	碧南市民病院 看護部外来看護師長	※
9	中西 知加子	碧南市民病院 診療部在宅医療サポートセンター 看護師	
10	沢井 智美	碧南市介護サービス機関連絡協議会 訪問看護代表 （訪問看護ステーションひなた）	※
11	石川 智宏	碧南市介護サービス機関連絡協議会 介護支援専門員代表 （居宅介護支援事業所サンプルトー）	
12	本多 輝行	碧南市介護サービス機関連絡協議会 訪問系サービス代表 （老人保健施設ひまわり 訪問リハビリ）	
13	藤本 一仁	碧南市介護サービス機関連絡協議会 通所系サービス代表 （デイサービス春日）	※
14	鈴木 真穂	碧南市介護サービス機関連絡協議会 施設系サービス代表 （特別養護老人ホーム川口結いの家）	※
15	古澤 悟	衣浦東部広域連合消防局 碧南消防署	※
16	太田 正則	衣浦東部広域連合消防局 碧南消防署	※
17	成瀬 京子	碧南社協地域包括支援センター	※

※令和7年度からの新規委員

任期：令和7年4月1日～令和9年3月31日

[事務局]

小林 圭介	高齢介護課 課長
藤浦 仁美	介護保険係 係長
羽佐田 美和子	地域支援係 係長
齊木 鉄馬	地域支援係 社会福祉士
大野 梢	地域支援係 保健師

1 開催状況

(1) テーマ：ひとりでも安心の備え～自宅・入院・入所それぞれの困りごとと準備すべきこと～

(2) 日時：令和8年1月8日（木） 午後1時30分から午後3時30分

(3) 場所：碧南市芸術文化ホールシアターサウス

(4) 内容：

ア 報告

氏名	所属
中根千勢子	碧南南部地域包括支援センター（ケアマネジャー）
山端二三子	訪問看護ステーション笑福（訪問看護師）
小林美保子	社会福祉法人愛生館（相談員・ケアマネジャー）
野村恭子	碧南市民病院（看護師）
石川智宏	居宅介護支援事業所サンプルトー（ケアマネジャー）
中井敏子	小林記念病院（看護師）
花井嘉光	碧南市社会福祉協議会（社会福祉士）
齊木鉄馬	碧南市高齢介護課（社会福祉士）

イ 話し合い・質疑応答

座長 医療法人堀尾医院 理事長 堀尾静氏

(5) 参加者：107名

(6) アンケート回答数：53名(回答率49.5%)

2 アンケート結果

(1) 参加状況

	回答数（人）	割合（％）
男性	13	24.5
女性	35	66.1
未記入	5	9.4
計	53	100.0

(2) 年齢

	回答数 (人)	割合 (%)
10歳代	0	—
20歳代	1	1.8
30歳代	2	3.8
40歳代	5	9.4
50歳代	7	13.2
60歳代	15	28.3
70歳代	13	24.5
80歳以上	10	19.0
計	53	100.0

(3) 住まい

	回答数 (人)	割合 (%)
碧南市内	45	84.9
碧南市外	7	13.2
未記入	1	1.9
計	53	100.0

(4) 属性

	回答数 (人)	割合 (%)
一般	35	66.0
医療従事者	7	13.2
介護従事者	11	20.8
未記入	0	—
計	53	100.0

(5) 講座内容

	回答数 (人)	割合 (%)
5 : 大変満足	15	28.3
4 : 満足	20	37.7
3 : 普通	14	26.4
2 : 不満	2	3.8
1 : 大変不満	0	—
未記入	2	3.8
計	53	100

(6) 講座の感想 (抜粋)

- ・自分も一人暮らしなので緊急連絡先、持病、かかりつけ医等、記入の必要性を感じました。
- ・困りごとに対する準備をしておくことなど、分かりやすく聞けました。
- ・一人暮らしなので不安が大きかったので、色々知らせてもらい良かったです。
- ・碧南市には色々な相談先があるので、自分にその時がきたら相談したいと思いました。
- ・心配事はまず、地域包括センターに相談することが分かりました。
- ・講座を聞いて準備の大切さを感じた。
- ・今は二人で暮らしていますが、いつか一人になるので今日の話聞いて少し安心しました。

碧南市高齢者ほっとプラン(第9期高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画)

医療と介護のニーズを併せ持つ高齢者を地域で支えていくために切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築を推進します。入退院支援、日常の療養支援、急変時の対応、看取り、認知症の対応力強化、感染症や災害時対応等の様々な場面において医療、介護関係者の連携を推進し、在宅医療・介護を一体的に提供できるように医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護師会、介護サービス事業所と緊密に連携します。また、「人生会議(ACP(アドバンス ケア プランニング))」の普及を通じて、もしものときのために、望む医療やケアについて前もって考え、家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有する取り組みを推進します。

●制度体系

1・現状分析・課題抽出・施策立案(計画)	2・対応策の実施	3・対応策の評価・改善
(1)地域の医療・介護の資源の把握 (2)在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 (3)切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築の推進	(4)在宅医療・介護連携に関する相談支援 (5)地域住民への普及啓発 (6)医療・介護関係者の情報共有の支援、知識の習得等のための	※1~3の枠組みを通じて、総合事業などの他の地域支援事業等との連携を図っていくこと。

令和7年度	令和8年度計画(在宅医療・介護連携推進事業の手引き 厚労省ver.4)
<p>1. 現状分析・課題抽出・施策立案</p> <p>在宅医療・介護連携に関して、必要な情報の収集、整理及び活用、課題の把握、施策の企画及び立案、医療・介護関係者に対する周知を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ■地域の社会資源(医療機関、介護事業所の機能等)や在宅医療や介護サービスの利用者の情報把握 ■将来の人口動態、地域特性に応じたニーズの推計(在宅医療など) ■情報を整理しリストアップやマップ等必要な媒体を選択して共有・活用 <ul style="list-style-type: none"> ア 「医療と介護ガイドマップ」作成、1,500部印刷配布 イ 「みんなのあんしん介護保険」作成、1,500部印刷配布 イ 総合事業周知パンフレット作成、配布 ウ 医療、介護サービス提供状況、在宅医療・介護連携の取組の現状を把握 エ 連携の新たな課題および対策案の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・介護支援専門員の実態把握(5月) 居宅介護支援事業所9ヶ所 地域包括支援センター3ヶ所 ・医療介護関係者のネットワーク作り ・医療介護関係者の顔の見える関係作り ・住民啓発 ・身元保証人不在時の対応に関するケース対応 オ 近隣の病院の患者相談窓口一覧作成・周知 カ 近隣の認知症疾患医療センター相談窓口および認知症関連病院(受診・入院対応可能)相談窓口一覧作成・周知 キ 医療介護連携推進委員会での検討(6月20日、10月17日、2月18日) ク 地域包括支援センターでの、課題および対策案の検討 	<p>1. 現状分析・課題抽出・施策立案(計画)</p> <p>(1)地域の医療・介護の資源の把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ■地域の医療機関、介護事業所の機能等を情報収集 ■情報を整理しリストやマップ等必要な媒体を選択して共有・活用 <ul style="list-style-type: none"> ア 「医療と介護ガイドマップ」作成、1,500部印刷配布 イ 「みんなのあんしん介護保険」作成、1,500部印刷配布 イ 総合事業周知パンフレット作成、配布 ウ 医療、介護サービス提供状況、在宅医療・介護連携の取組の現状を把握 <p>(2)在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ■将来の人口動態、地域特性に応じたニーズの推計(在宅医療など) <ul style="list-style-type: none"> ア 連携の新たな課題および対策案の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・介護支援専門員の実態把握(5月) 居宅介護支援事業所10ヶ所 地域包括支援センター3ヶ所 ・医療介護関係者のネットワーク作り ・医療介護関係者の顔の見える関係作り ・住民啓発 ・身元保証人不在時の対応に関するケース対応 <p>(3)切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ■地域の医療・介護関係者の協力を得て、在宅医療・介護サービスの提供体制の構築を推進 <ul style="list-style-type: none"> ア 近隣の病院の患者相談窓口一覧作成・周知 イ 近隣の認知症疾患医療センター相談窓口および認知症関連病院(受診・入院対応可能)相談窓口一覧作成・周知 ウ 医療介護連携推進委員会での検討(6月、10月、2月予定) エ 地域包括支援センターでの、課題および対策案の検討
<p>2. 在宅医療・介護連携に関する相談支援</p> <p>地域の医療・介護関係者からの在宅医療・介護連携に関する相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他の必要な援助を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ■コーディネーターの配置等による相談窓口の設置 ■関係者の連携を支援する相談会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ア 在宅医療サポートセンター設置(市民病院内に公所として設置) <ul style="list-style-type: none"> ・医療介護連携を支援する相談(電話相談・訪問相談) 医療介護関係者からの各種相談 訪問歯科診療(歯科医師会)、栄養相談(保健センター)等の各種相談 認知症初期集中支援チーム活動 ・地域包括支援センターとの連携 打合せ会(随時) ・市内・近隣市の医療介護機関との連携 <p>3. 地域住民への普及啓発</p> <p>在宅医療・介護連携に関する地域住民の理解を深めるための普及啓発を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ■地域住民等に対する講演会やシンポジウムの開催 ■周知資料やホームページ等の作成 	<p>2. 対応策の実施</p> <p>(4)在宅医療・介護連携に関する相談支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ■コーディネーターの配置等による相談窓口の設置 資料3 ■関係者の連携を支援する相談会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ア 在宅医療サポートセンター設置(市民病院内に公所として設置) <ul style="list-style-type: none"> ・医療介護連携を支援する相談(電話相談・訪問相談) 医療介護関係者からの各種相談 訪問歯科診療(歯科医師会)、栄養相談(保健センター)等の各種相談 認知症初期集中支援チーム活動 ・地域包括支援センターとの連携 打合せ会(随時) ・市内・近隣市の医療介護機関との連携 ・医療介護関係者へのACPの普及(ACPガイドライン含む) <ul style="list-style-type: none"> ACPの理解を深めるための取り組み 多職種で伝え合う方法の確立のための取り組み ・ACPチーム(市民病院内)活動 イ 医療介護連携の環境づくり <ul style="list-style-type: none"> ・医療介護関係者への基本的な医療情報の普及 ・医療資源の普及 <ul style="list-style-type: none"> 訪問診療・往診、訪問看護、市内認知症診断/相談窓口一覧作成・配布 ・地域の医療介護関係者との協働による環境づくり ・碧南市看護師会活動

令和7年度	令和8年度
<p>ア 医療介護市民講座の開催(令和8年1月8日:107名)</p> <p>イ 「私の大切な4つの覚え」の普及、ホームページ掲載 元気編・治療編・EOL編の3つの段階で普及</p> <p>ウ 講座等の開催 ・出前講座(8月21日:30名 日進公民館) ・遊友の会(6月25日:18名、9月19日:12名)</p> <p>エ エンディングノート(包括連携協定)周知・活用 ホームページ掲載 絆ノート書き方講座の開催(8月6日:31名) ・地域包括支援センターとの連携打合せ会(随時) ・市内・近隣市の医療介護機関との連携</p>	<p>(5)地域住民への普及啓発</p> <p>■地域住民等に対する講演会やシンポジウムの開催</p> <p>■周知資料やHP等の作成</p> <p>ア ACPの普及・推進 ・市民へのACPの普及(広報、各種講座等)</p> <p>イ 医療介護市民講座の開催(10月7日)</p> <p>ウ 「私の大切な4つの覚え」の普及、ホームページ掲載 元気編・治療編・EOL編の3つの段階で普及</p> <p>エ 講座等の開催 ・出前講座</p> <p>オ エンディングノート(包括連携協定)周知・活用 ホームページ掲載 絆ノート書き方講座の開催(9月9日)</p> <p>カ 認知症啓発イベント オレンジフェスタ(11月)</p>
<p>4.地域の実情に応じて行う医療・介護関係者への支援(柔軟な実施が可能)</p> <p>■医療・介護関係者の情報共有の支援</p> <p>■医療・介護関係者の研修</p> <p>ア ACPの普及・推進 ・市民へのACPの普及(広報、各種講座等) ・医療介護関係者へのACPの普及(ACPガイドライン含む) ACPの理解を深めるための取り組み 多職種で伝え合う方法の確立のための取り組み</p> <p>・碧南においてACPを推進する会活動</p> <p>・ACPチーム(市民病院内)活動</p> <p>イ 医療介護連携の環境づくり ・医療介護関係者への基本的な医療情報の普及 ・医療資源の普及 訪問診療・往診、訪問看護、市内認知症診断/相談窓口一覧作成・配布</p> <p>・地域の医療介護関係者との協働による環境づくり</p> <p>・碧南市看護師会活動</p> <p>ウ 地域包括ケアシステムのための在宅医療介護連携の手引きの見直し、活用推進</p> <p>エ ICT「電子@連絡帳」活用状況を把握、運用支援</p> <p>オ 「私の大切な4つの覚え」の普及、活用推進 元気編・治療編・EOL編の3つの段階</p> <p>カ 多職種の協働・連携に関する研修 ・多職種合同研修(12月19日:43名) 日常療養/退院時/急変時/看取りの4場面別にみた連携の強化</p> <p>・自立支援型カンファレンス(月2回)</p> <p>キ 医療・介護に関する研修 ・介護・医療職のために医療講座(7月17日、9月18日、11月20日延べ205人) ・高齢者虐待対応研修(12月18日56名) ・権利擁護に関する研修(3月頃予定) ・認知症啓発イベント(9月23日112名) ・碧南市介護サービス機関連絡協議会の研修 全体研修(5月22日81名)「高齢者介護サービス機関従事者が自分らしく生きていくためのエールとなる様な講話」 介護人材育成研修(現任リーダー研修10月3日13名、11月12日12名) 介護支援専門員研修 ケアマネジメントに必要な筋骨格系疾患の理解～大腿骨頸部骨折、脊椎圧迫骨折等を含む～(11月14日18名)</p> <p>ク 主任介護支援専門員連携会議 介護支援専門員への実践向上につながる支援づくり(随時開催)</p> <p>ケ 碧南市リハビリ専門職連絡会活動 ・リーダー会議(6回:偶数月) ・総会(6月20日) ・研修会(6月20日、3月予定) ・介護保険未申請および外来リハビリ未利用の入院患者の支援 ・健康測定会への支援(6月27日) ・地域包括支援センターへの支援(介護予防事業、サロン等) ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施への協力 (高齢者フレイル予防事業 講義「転倒・骨折予防」、実技遊友の会9月9日、10月22日)</p>	<p>(6)医療・介護関係者の情報共有の支援、知識の習得等のための研修などの地域の実情に応じた医療・介護関係者の支援</p> <p>■在宅での看取りや入退院時等に活用できるような情報共有ツールの作成・活用</p> <p>ア 地域包括ケアシステムのための在宅医療介護連携の手引きの見直し、活用推進</p> <p>イ ICT「電子@連絡帳」活用状況を把握、運用支援</p> <p>ウ 「私の大切な4つの覚え」の普及、活用推進 元気編・治療編・EOL編の3つの段階</p> <p>■多職種の共同・連携に関する研修の実施(地域ケア会議含む)</p> <p>エ 多職種の協働・連携に関する研修 ・多職種合同研修 日常療養/退院時/急変時/看取りの4場面別にみた連携の強化</p> <p>・自立支援型カンファレンス(月2回)</p> <p>■医療介護に関する研修の実施</p> <p>オ 医療・介護に関する研修 ・介護・医療職のために医療講座 ・高齢者虐待対応研修(12月) ・権利擁護に関する研修(2月)</p> <p>【事業所支援】碧南市介護サービス機関連絡協議会 ・全体研修(5月21日) ・介護人材育成研修(10月、11月) ・介護支援専門員研修「困難事例の対応について」(11月) ・サービス事業所研修(7月)</p> <p>□医療・介護関係者への支援</p> <p>ア 主任介護支援専門員連携会議 介護支援専門員への実践向上につながる支援づくり(随時開催)</p> <p>イ 【地域リハビリテーション活動支援事業】 碧南市リハビリ専門職連絡会活動 ・リーダー会議(6回:偶数月) ・総会(6月) ・研修会(6月、2月) ・介護保険未申請および外来リハビリ未利用の入院患者の支援 ・健康測定会への支援(6月) ・地域包括支援センターへの支援(介護予防事業、サロン等) ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施への協力 (高齢者フレイル予防事業 講義「転倒・骨折予防」、実技 遊友の会)</p> <p>3. 対応策の評価・改善</p>

●医療・介護関係者間の情報の共有を支援する事業、医療・介護関係者に対して、在宅医療・介護連携に必要な知識の習得及び当該知識の向上のために必要な研修を行う

●その他地域の実情に応じて医療・介護関係者を支援する

令和 8 年度 在宅医療サポートセンター 事業計画 (案)

目的 自律実現可能な地域づくり

本人が主体的かつ自由に自らの生き方を追求し、実現できる地域づくり

事業項目	対象	目標	事業内容
ア 医療介護連携に関する相談支援	市民 医療介護関係者	共有意思決定支援を軸にした早期からの状況整理	1 相談支援 (電話相談・訪問相談を含む) <詳細> 地域担当者との協働による共有意思決定支援を基とする状況整理と方針決定支援
イ 医療介護関係者の連携への支援		共有意思決定支援による決定意思をもとにした医療介護関係者の連携	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の医療的な困りごとへの支援 (アウトリーチも含む) ・大病院から地元に戻る終末期患者の支援 ・通院患者の状況整理と方針決定支援 ・入院患者の地域からの情報収集支援 ・地域の医療介護関係者同士の関係構築の支援 2 院内 ACP チーム活動 3 碧南市看護師会活動

はなしょうぶネットワーク（電子@連絡帳）利用登録状況

令和8年1月31日現在

1 登録事業所数

	市内	市外	合計	割合	機関数	備 考
碧南市医師会	15	-	15	43%	35	
碧南歯科医師会	3	-	3	9%	32	
碧南高浜薬剤師会	18	-	18	49%	37	
介護サービス機関連絡協議会	65	8	73	74%	98	市内：訪看6/6、居宅9/10、訪介8/13
その他	5	4	9	-	-	
合計	106	12	118			

※事業所実件数：複数人登録の場合も1で記載

2 登録同意患者数（累計 H29年10月より）

事業所種別	件数
医療機関	7
訪問看護ステーション	1,077
居宅介護支援事業所	152
地域包括支援センター	13
サービス事業所	7
	1,256

※令和7年度新規登録同意患者数：129名

3 利用状況

	件数
利用者数	410
患者数（死亡、支援中止者除く）	395
患者投稿数（令和7年度累計）	12,627

*各施設に登録されている全ての利用者数

はなしょうぶネットワークを利用することができる施設等の承認について

碧南市医療介護連携ネットワーク「はなしょうぶネットワーク」利用規約第7条 はなしょうぶネットワークを利用することができる施設等は、次に掲げる機関に属する施設のほか碧南市及び委員会で認められた施設等（以下「利用施設」という。）とする。

- (1) 碧南市医師会
- (2) 碧南市民病院
- (3) 碧南歯科医師会
- (4) 碧南高浜薬剤師会
- (5) 碧南市介護サービス機関連絡協議会

NO	法人名	事業所名	住所
1	サンたなお株式会社	就労継続支援B型事業所 サンたなお	碧南市春日町2丁目5番地
2	ゴールドエイジ(株)	ゴールドエイジ碧南	碧南市鴻島町4丁目19番地1